

一歩踏み出して感じよう、OTの魅力



角南 佑樹

30代 11年目

倉敷市立市民病院

地域包括ケア推進委員会委員

子どもが3人いて、週末は家族でどこかに出かけることを楽しみに働いています。

Qなぜ地域リハビリテーション活動支援事業に参加しようと思ったのですか？

地域支援事業に参加されている先輩が当院に転職してきたことがきっかけです。対象者の生活をマネジメントする能力の違いを肌で感じ、私も勉強したいと思いました。

Q 事業に参加したことで、日頃の臨床に活かせる点はありますか？

少しずつですが、身体機能面だけではなく、対象者が行いたい作業活動に着目するようになりました。また、ケアマネージャーさんに地域の社会資源などを教えてもらう機会になり、退院支援の幅が広がります。

Q 事業への参加を迷っている方へのメッセージをお願いします。

何事も「やってみよう」精神が大事だと思います。みんな最初から上手くいかないのも、深く考えず、挑戦してみてください。その経験がいずれ自分に還元され、『OTって楽しいな』って改めて感じると思います。